



職員の乳幼児救命救急講習

6月

豊中市消防局救急救命課の方をお招きして、乳幼児救命救急講習を受講しました。豊中市には約400,000人の人口に対して救急車が11台しかないことを教わったり、心肺蘇生法を必要としている方の見分け方や心肺蘇生法を実際に人形で訓練したり、AEDの使い方など色々なことを教えていただきました。職員一同子ども達の安全第一に保育を行っておりますが、万が一の事故に備えてしっかり知識を身につけ、子ども達の命を守っていききたいと思います。

